

📖 レクチャー&コンサート ♪ Volume 9

‘リュートの悦楽’

～ リュートで歌い、奏で、楽しむ実践の会 ～

2018年1月20日(土) 開演13:00 (開場12:30)

リュート 佐藤豊彦 櫻田亨
ナビゲーター/ソプラノ 加藤佳代子

コンサート(合奏)、公開レッスン、
受講者コンサートを開催します。
詳細は裏面をご覧ください。

Photo by
西村善矢

レクチャー&コンサート

一般前売 3,000円 一般当日 3,500円
賛助会員 2,500円 (前売、当日共)公開レッスン 聴講料 2,500円 (要予約)
フリーパス 4,500円 (期間中の入退場自由券)

会場 スタジオ・フィオーレ

お問い合わせ 東海バロックプロジェクト(鈴木)
<http://www.tokai-baroque-project.com/>
tokai_baroque_project_hp@yahoo.co.jp
TEL 052-781-7996 FAX 052-781-9546
留守番電話にて応対の際は折り返しご連絡申し上げます。地下鉄東山線「中村公園」駅2番出口西へ徒歩1分
アンジュパティオ中村公園8階

*駐車場はございません。お車でお越しの方は、周辺コインパーキングをご利用いただきますようお願い申し上げます。

‘リュートの悦楽’～リュートで歌い、奏で、楽しむ実践の会～

ヨーロッパでは中世から吟遊詩人がリュートを片手に歌や語りを行ってきました。16世紀初頭にイタリアで生まれたフロットラは、合唱音楽を歌とリュートに編曲したのですが、16世紀後半になるとリュートソングの形態が確立され、ダウランドを始めとする多くのリュート奏者が作品を残します。中にはもちろん自分で演奏しながら歌われたものも多数あります。1600年頃になってコンティヌオ形式が生まれると、歌にはリュートやテオルボによる自由な伴奏が行われます。中にはカッチーニの様に自分でキタローネを弾きながら歌った人もいますが、一般的には一人の歌手と一人のコンティヌオ奏者という場合が多いです。この歌手一人と楽器一つによる組み合わせをモノディーと言います。モノディーには柔軟性のあるリュートが最適です。それ以外にも多くのリュートを同時に使ったオペラ的なものも大流行します。このような幅広い形の音楽を楽しむ会のスタートになればと思います。

J. ダウランド
G. フレスコバルディ
J. プロウ

ラクリメ カエルのガリアルド
トッカータとカンツォーナ
クラローナよ、リュートをかたわらにおいて 他



リュート 佐藤豊彦

世界を代表するリュート奏者として活動する佐藤豊彦は、1968年にスイスへ留学し、1971年に世界初のバロックリュートLPをスイスで録音してデビュー。1973年にはオランダ王立ハーグ音楽院の教授に抜擢され、2005年に退官するまでの30年以上、世界各国で活躍する数多くの後輩リュート奏者を育てた。1982年のカーネギーホールでのリサイタルは、ニューヨークタイムズに写真入で絶賛を博した。30枚近いソロLP、CD、そして数えきれない程のアンサンブルでの録音の中には1980年にオランダでエジソン賞、同年に文化庁芸術祭賞、1983年と2008年にはレコード・アカデミー賞など、多くの受賞がある。作曲家としても世界各地の現代音楽祭に参加し、自作品によるCDも3枚ある。バロックリュート教則本を始め、リュート現代音楽カタログ、自作品や編曲集などの楽譜の出版物もある。2000年には「リュート&アーリーギターソサエティ・ジャパン」の会長に就任し、特に日本に於けるリュート奏者、製作者、愛好家の普及に貢献すべく力を入れている。さらに音楽家のための禅茶道「楽禅古流」と気功「楽禅式呼吸法」を考案し、能楽を学び、伝統的な日本の精神文化との融合を目指して、現在も国際的に活動を続けている。1943年生れ。



リュート 櫻田 亨

日本ギター専門学校でギターを学んだ後、オランダ王立ハーグ音楽院でリュートを佐藤豊彦に師事。リュート、テオルボ、ピウエラ、バロックギター、19Cギターなどの撥弦楽器を幅広く演奏し、時代やその音楽にふさわしい使い分けを行っている。すべての楽器にガット弦を用いて歴史的な表現を引き出す演奏スタイルは世界でもまだ数少ない。ソリストのみならず、コンティヌオ奏者としてもその柔軟な対応力は多くの共演者から信頼を集めている。リュート&アーリーギターソサエティ・ジャパン事務局長。「やすらぎのガット・7つの響き (Variety of Lute Collections)」が初のソロCD。2枚目の「皇帝のピウエラ・市民のリュート」はレコード芸術誌「準特選盤」。その後は、のすたるちあレーベルから佐藤豊彦・佐藤美紀と共に「3台のリュートによるデュエット」CDを、ソロCDとして「パッヘルベル 恋人のため息」「テオルボの音楽」をリリース。これらのCDも「準特選盤」となる。2017年発売の三重奏CD「ネーデルランドのリュート音楽」が、「特選盤」に選ばれる。

のすたるちあレーベルから佐藤豊彦・佐藤美紀と共に「3台のリュートによるデュエット」CDを、ソロCDとして「パッヘルベル 恋人のため息」「テオルボの音楽」をリリース。これらのCDも「準特選盤」となる。2017年発売の三重奏CD「ネーデルランドのリュート音楽」が、「特選盤」に選ばれる。

ナビゲーター/ソプラノ 加藤佳代子

名古屋音楽大学、オランダ国立ズボレ音楽院声楽科卒業。同ティルブルグ音楽院古楽アンサンブル科にて学ぶ。ソリストディプロマ、教育者ディプロマ取得。グレゴリオ聖歌から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バロックオペラ「オルフェオ」、エールドクール、フランドル楽派宗教曲などでオランダ国営テレビ、ラジオに出演。リサイタル「小鳥のうた～リュートソング」「ソプラノとチェンバロによるイギリスバロック音楽」「A.ヴィヴァルディ～イタリアバロックの祝祭音楽」を開催。東海バロックプロジェクトオペラ制作委員会による あいちトリエンナーレ2016舞台芸術公募プログラム公演バロックオペラ「ボッペアの戴冠」タイトルロールにて好評を博す。名古屋音楽ベングラブ賞を受賞。モンテヴェルディ「聖母マリアの夕べの祈り」、ペルゴレージ「スタバート・マーテル」他、古楽器との共演多数。東海バロックプロジェクトメンバー。



◆コンサート&公開レッスン (聴講両日通し券2,500円)

講師：佐藤豊彦 櫻田 亨 加藤佳代子

1月20日(土)

15:00-17:00 コンソート(合奏)

リュートを基軸に歌、旋律楽器などを交えて合奏をします。日本各地から集まる演奏者たちの音楽作りを通して、アンサンブルをする際には何が大切かを実践的に学びます。

17:00-17:45 平野好道 バス

17:45-18:00 比留間道昭 リュート

1月21日(日)

10:00-10:45 綾野真理 ソプラノ

10:45-11:30 宇佐美朋子 ソプラノ

12:30-13:15 綾野真理 岡田園子 平野とも子 ソプラノ

13:15-14:00 綾野誠紀 バス

14:00-14:45 平野とも子 ソプラノ

14:45-15:30 平岩雅子 ソプラノ

◆受講者コンサート 1月21日(日)開演16:00

(20日の半券をお持ちの方 入場無料、お持ちでない方 1,000円)

◇受講者は変更の場合がございます。ご了承ください。

東海バロックプロジェクト賛助会員募集!

東海バロックプロジェクトの今後の継続的な活動を応援していただきませんか?

◆年会費 1口 5,000円(1口以上)



<会員特典>

- ・年1回、主催または共催公演の招待券を発行します。1口につき1枚。
- ・主催、共催公演の一部チケットを優待販売します。1口につき5枚まで。

<会員番号>

J. S. バッハの作品番号にちなんで、「TB:BWV〇〇番」と表記します。お好きな作品の番号をお選びください。先着順です。

<お申し込み・お問い合わせ>

<http://www.tokai-baroque-project.com/>

tokai_baroque_project_hp@yahoo.co.jp

TEL 052-781-7996 FAX 052-781-9546

留守番電話にて応対の際は折り返しご連絡申し上げます。東海バロックプロジェクト事務局